

厚生園便り

発行人 児童養護施設 岩内厚生園
住所 0 4 5 - 0 0 1 2
北海道岩内郡岩内町字宮園 1 番地 2
TEL (0 1 3 5) 6 2 - 0 7 2 9
FAX (0 1 3 5) 6 2 - 0 6 2 6

令和4年9月30日発行 第538号

子ども達の暮らし

施設長 高橋 一彦

七月、規模は縮小されましたが、久しぶりに岩内神社大祭が行われ、子ども達も出店に行き思いの物を買って大変喜んでいました。かなりの賑わいをみせ、いつも通りの生活っていいなと心から感じられました。夏休みも近く気分も上々、子ども達も大変元気に感じられ、このままコロナが終息してくれればと思いましたが、施設は中々気を抜けず、若干窮屈な思いをさせてしまいました。楽しみな一時帰省も日程を短縮し、親子交流もある程度の時間的制限を設け、いつになったら安心して生活出来る日が来るのか、その日が早く来ることを願っています。とは言え八月、九月とスムーズに過ぎると思っていました。九月に二名の感染者を出し、学校にも行けず「またか」という諦めムードが漂っていましたが、子ども達がよく協力してくれたおかげで二名のみで終わり、今は元気に生活をしています。ストレスも重なり子ども達に不便をかけますが、私達職員も生活リズムを少しずつ変え、退屈の無い生活を提供しようと思っています。



○岩内神社大祭(7/5-7/9)

岩内祭りが三年ぶりに開催されました。コロナ禍での開催という事で、規模は縮小されてはいましたが、子ども達は行ける事に心躍らせていました。

幼児さんも年齢ごとに分かれ出発。非日常な景色に興奮気味な様子。キラキラしたものに吸い寄せられるように出店へ近づき、宝石すくいを楽しんでいます。一人一人が食べたいものを購入し、園にて食べました。ロイコばいアメリカンドックや綿あめを食べる姿は引率した職員の疲れも吹き飛ばす可愛さでした。

小中高生は予算と相談しながら出店を楽しみ、クラスメイトと歩く姿も見られ、改めて開催された事を喜ばしく思いました。

岩内祭りが久しぶりな子、初めて行く子、参加した全員が楽しそうに帰ってきています。いち早く規制なく楽しめるようにと願うばかりです。



○キッチンカー来園(8/12)

岩内厚生園にかわいらしい黄色のキッチンカーと、迫力満点のピカピカな銀色のキッチンカーが来園しました。黄色のキッチンカーの「シンフーさん」はかき氷を、銀色のキッチンカーの「エンドットさん」はチーズドックを提供してくれました。シンフーさんは去年も来て頂いていましたが、今年はその熱意に賛同してくれたエンドットさんも来てくださり、施設前が祭りのような賑わいになりました。

かき氷は自分で好きなシロップをかけ頂きました。とても暑い日でしたので、美味しさは格別でした。チーズドックも揚げたてで、伸びるチーズに大興奮の子ども達でした。

子ども達の為にといい優しさで行動力に感謝しありがとうございます。



○新人職員紹介

九月より入職させていただきました、西尾と申します。

子ども達の気持ちに寄り添える職員になれるよう尽力したいと思います。よろしくお願いたします

西尾実久

よろしく
願います



キャンプ出発日
日晴れると良いね ☀️



○キャンプ(9/3・4)

岩内ユニテッド様、町内有志様支援のもと、サマ
ーキャンプが行われ、本施設の小学生から高校生ま
で、計26名の児童が参加しました。二年前にも実施
しており、今回で二度目のキャンプ。初めて参加する
子もおりドキドキしながらスタートでした。小学生か
ら高校生までバラバラのチームを五つ作り、様々なゲ
ームをクリアしポイントを集めます。

バスに乗り着いたのは泊の盃テラス。初めにジャン
ケン列車をして緊張をほぐします。その後カヤック体
験を行いました。午前中には練習、午後はチーム対抗
レースが行われました。練習では笑顔を見せてくれる
子どもと、思うようにいかず悔しさを見せる子どもが
いました。

本番のレースではどうなるかなと見ていましたが、
全員が全力で漕いでおり自然と応援にも熱が入りま
す。気の合う児童同士息を合わせ漕ぐ姿、小学生と中
学生とで組み、中学生が小学生を引っ張る姿、慣れな
いながらも一生懸命漕ぐ姿を見て感動を覚えました。
応援する姿も素敵で、普段園の中では見る事の出来な
い子ども達の姿を見る事が出来ました。

カヤック後はサンサンの湯で身体を温めます。貸し
切りの対応をして下さり、リラックスして入る事が出
来ました。

身体も温め、髪の毛も乾かした後は岩内オートキャンプ
場に移動し、テントを張りました。テントも子ども達が自
分達で立てます。説明書通り組み立てる子、違うチームの
様子を伺う子、とりあえずやってみような子等、テントを
立てる時も子ども達の個性が出ており微笑ましかったです。
自分たちで立てたテントに満足そうな子ども達でした。

夕食はこのキャンプの為に寄付で頂いた食材を楽しみま
した。やわらかいお肉が人気なようでお腹いっぱいになる
まで食べています。

日が落ちた後は花火とマシユマロ焼きを楽しみました。

疲れもあり、テントに入った後は直ぐに静けさが広がっ
ていましたが、その分朝は早く、日の出から直ぐに子ども
達の元気な声が聞こえ、体力の差を感じました。

美味しいサンドイッチとスープを頂いた後は公園などに
隠されたカード探しを行いました。

最後に最終ポイント発表と、この二日間を収めた動画を
観てバスに乗り帰園しました。久しぶりの大型レク、新た
な経験を積み、思い出も出来た二日間でしたね。携わって
いただいた方への感謝を忘れないようにしましょう。



ストーンオーシャン

チーム■■■

■■■■と愉快的仲間たち

■■■■ース

コイキング

チーム名、チームリーダーは子ども達同
士話合いで決定。学年関係なく協力する
姿は微笑ましく、素敵でしたよ！
※個人は■■■で伏せています。

編集後記

祭り、花火大会、キャンプと、夏を感じる出来事がこ
の三か月間ありました。秋には学芸会、文化祭が控え
ています。無事迎えられる様体調に気をつけて毎日過
ごす事が出来るよう支えていきます。 玉木瑞香

苦情対応
特にありませんでした。